

# 令和4年度 調布市緑の基本計画年次報告書

【概要版】



調布市

## 調布市みどりの基本計画とは

調布市緑の基本計画（以下、「本計画」）とは、都市緑地法に基づいた計画で、調布市の自然のあるエリアや公園、樹木が植えられた場所などの保全と、そのような場所の拡大を進めるための計画です。緑に関する将来像や基本目標を示して、目標を実現するための手段や方法等が掲載されています。

## 計画期間

本計画は、令和3年度から令和22年度の20年間を計画期間としていますが、社会・経済情勢の変化や緑を取り巻く状況に変化が生じることも想定されるため、必要に応じて計画の見直しを行います。



## 緑の将来像

### 緑の将来像

### ひと・みず・みどりが調和するまち調布

市民が安心感を得られる  
ような緑や水の維持

基本目標1：  
調布らしいぬくもりの  
ある緑や水の保全と活用

- ・市内の緑の骨格である調布らしさを象徴する豊かな緑や水環境の維持・保全を図ります。

市民ニーズの充足や  
地域課題等の解決

基本目標2：  
みんなの笑顔につながる  
質の高い緑の創出

- ・緑の多様な機能を活かした機能的な緑の創出を図ります。

持続的な緑の  
まちづくりの推進

基本目標3：  
みんなで育む  
自然豊かなまち

- ・緑に関わる人づくり・組織づくりを推進します。
- ・協働による緑の育成と活用を図ります。

## 施策の主な進捗状況（指標の進捗）と取組

指標とは、本計画が計画通り進んでいるのか、遅れているのかなどの状況を把握するためのものです。毎年各課で、点検を行い、年次報告書で公表を行っています。

施策方針1		歩いて行ける範囲内での都市公園等の整備		
指標	現状値	目標値	令和4年度実績値	進捗状況
公共が保全する緑の面積	令和元年 149.27ha	令和22年 163ha	149.75ha	↑
市域に対する公園誘致圏のカバー率	令和元年 94.5%	令和22年 95%	94.5%	→
公園や遊び場に対する満足度	令和元年 65.2%	令和22年 70%	68.1%	↑

【凡例】↑：目標値の達成に向けて好調な推移である、→：目標値の達成に向けて安定した数値である  
↓：目標値の達成に向けて低調な推移である、—：計測・活動がなく評価ができない

### 調布市公園・緑地機能再編指針に基づく既存の公園機能再編の推進（緑と公園課）

事業実績	<p>◆ 機能再編プラン(案)に基づき、凸凹山児童公園及び若宮自然広場周辺区域機能再編整備に関する市民との意見交換会や、近隣小学校へのアンケート調査を実施し、整備プランを策定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 意見交換：3回 (令和4年10月1日, 令和4年12月3日, 令和5年1月28日)</li> <li>☞ アンケート調査：第三小学校, 多摩川小学校</li> </ul>	 <p>凸凹山児童公園及び若宮自然広場 周辺区域機能再編整備プラン</p>
------	---	---

### 暑熱対策の推進（緑と公園課）

事業実績	<p>◆ 近年の温暖化による夏場の異常な気温上昇への対策として、パーゴラへのよしずの設置や公園内に遊具が熱くなる旨の注意喚起看板を設置しました。</p>	 <p>パーゴラへよしずの設置</p>	 <p>注意喚起看板</p>
------	--	--	---

指標	現状値	目標値	令和4年度実績値	進捗状況
公園施設長寿命化計画に基づき更新した公園施設の割合	令和元(2019)年 2%	令和22(2040)年 100%	35%	↑
市民と協働で保全活動を行う崖線の箇所数	令和元年 5箇所	令和22年 10箇所	7箇所	↑
公園や遊び場に対する満足度【再掲】	令和元年 65.2%	令和22年 70%	68.1%	↑

【凡例】 ↑：目標値の達成に向けて好調な推移である， →：目標値の達成に向けて安定した数値である  
 ↓：目標値の達成に向けて低調な推移である， -：計測・活動がなく評価ができない

公園施設長寿命化計画に基づく補修工事（緑と公園課）

事業実績

- ◆ 公園施設長寿命化計画に基づき、6公遊園8基について遊戯施設の更新を実施しました。

☞ 新川通り公園，飛田給1丁目児童遊園，こぐま公園，又住児童遊園，下布田公園，南台こぎつね公園



こぐま公園遊具施設（更新前）



遊具施設（更新後）



下布田公園遊具施設（更新前）



遊具施設（更新後）

市民参加による崖線や緑地の整備・管理（緑と公園課）

事業実績

- ◆ 市民ボランティア（7団体）と協働で崖線樹林地保全活動を行いました。
- ◆ みんなの森特別緑地保全地区において、緑地を保全するための「みんなの森ワークショップ」を4回実施しました。

施策方針3

市を象徴する多様な水と緑の保全と活用

指標	現状値	目標値	令和4年度実績値	進捗状況
調布には優れた景観があると思う市民の割合	令和元(2019)年 85.1%	令和22(2040)年 90%	81.9%	↓
市民と協働で保全活動を行う崖線の箇所数【再掲】	令和元年 5箇所	令和22年 10箇所	7箇所	↑
浸透施設等の設置による雨水の浸透能力	令和元年 102,666 m <sup>3</sup> /h	令和22年 218,300 m <sup>3</sup> /h	126,067 m <sup>3</sup> /h	↑
湧水の箇所数(豊水期)	平成30(2018)年 29箇所	令和22年 29箇所	29箇所	→

【凡例】 ↑：目標値の達成に向けて好調な推移である、→：目標値の達成に向けて安定した数値である  
 ↓：目標値の達成に向けて低調な推移である、—：計測・活動がなく評価ができない

雨水浸透施設・雨水貯留施設の設置及び雨水利用の推進  
 (下水道課 環境政策課 営繕課 各施設の所管課)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 排水設備計画確認申請時に、申請者に浸透設備の設置を依頼し、設備の設置を行いました。(下水道課)             <ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 浸透ます 3, 707個</li> <li>☞ 浸透トレンチ 3, 591m</li> </ul> </li> <li>◆ 既存の一般家屋への雨水浸透ますの設置を実施しました。(環境政策課)             <ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 浸透ます 4基</li> </ul> </li> <li>◆ 施設改修に伴い、透水性舗装等を行いました。(営繕課)             <ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 1件</li> </ul> </li> </ul>
------	---

深大寺・佐須地域における緑と水辺環境の一体的な保全(環境政策課 緑と公園課)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 調布に今も残る里山の風景や雑木林を市民と市が協働で保全していくため、ボランティア養成の講座を開催しました。             <ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 深大寺・佐須地域での雑木林ボランティア講座の開催回数 3回(計45人)</li> </ul> </li> <li>◆ 公有化した土地を活用し、体験型の環境学習や柏野小及び晃華学園小の児童への環境教育を実施するなど、都市農地を含む里山環境の保全意識を醸成する取組を教育委員会やNPO法人と連携し推進しました。             <ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 延べ参加人数 2, 342人</li> </ul> </li> <li>◆ 水路清掃作業を含む市民自主事業の「田んぼの学校」を後援しました。</li> <li>◆ 崖線樹林団体カニ山の会による深大寺自然広場のカニ山の雑木林の保全管理を実施しました。             <ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 実施回数 13回</li> </ul> </li> </ul>
------	--



雑木林ボランティア講座 実習の様子

施策方針4

身近な緑の創出と保全

指標	現状値	目標値	令和4年度実績値	進捗状況
公共が保全する緑の面積【再掲】	令和元年 149.27ha	令和22年 163ha	149.75ha	↑
調布には優れた景観があると思う市民の割合【再掲】	令和元年 85.1%	令和22年 90%	81.9%	↓
保存樹木の総本数 ※	令和元(2019)年 3,353本	令和22(2040)年 3,353本	2,955本	↓

【凡例】 ↑：目標値の達成に向けて好調な推移である、→：目標値の達成に向けて安定した数値である

↓：目標値の達成に向けて低調な推移である、—：計測・活動がなく評価ができない

※保存樹木の総本数は補助金を交付した本数

公共施設の壁面緑化の推進（環境政策課 緑と公園課）

◆ 市内公共施設でゴーヤを用いたグリーンカーテン事業を実施しました。  
 実施施設数：12施設

事業実績

ゴーヤでつくろう緑のカーテン パンフレット

景観法や調布市景観条例，調布市景観計画等に基づく景観まちづくりの推進（都市計画課）

◆ 調布市景観計画に定める景観形成方針や景観形成基準などを定め，一定規模以上の建築物の建築等を実施する際は，景観法に基づく届出や調布市景観条例に基づく事前協議を行い，必要に応じて助言・指導等を実施しました。

景観法に基づく届出及び通知 27件（届出 25件，通知 2件）  
 景観法に基づく完了届の受理 32件

事業実績

公遊園等清掃協力者への助成（緑と公園課）

◆ 市内の公遊園等を衛生的に維持するため，地域のボランティアが清掃活動を行いました。

活動団体数：23団体

事業実績

施策方針5

生物多様性に配慮した水と緑のまちづくり

指標	現状値	目標値	令和4年度実績値	進捗状況
花いっぱい運動事業活動面積	令和元(2019)年 2,335㎡	令和22(2040)年 5,000㎡	3,725㎡	↑
市民と協働で保全活動を行う崖線の箇所数【再掲】	令和元年 5箇所	令和22年 10箇所	7箇所	↑
公共が保全する緑の面積【再掲】	令和元年 149.27ha	令和22年 163ha	149.75ha	↑
自然環境調査の実施回数	令和元年 23回 (H28～R元の累計)	令和22年 156回 (H28～R22の累計)	40回	↑
自然体験学習の参加者人数	令和元年 5,032人 (H28～R元の累計)	令和22年 19,000人 (H28～R22の累計)	12,781人 (H28～R4の累計)	↑

【凡例】 ↑：目標値の達成に向けて好調な推移である、→：目標値の達成に向けて安定した数値である  
 ↓：目標値の達成に向けて低調な推移である、—：計測・活動がなく評価ができない

花いっぱい運動の推進（緑と公園課）

◆ 明るく潤いと安らぎのある調布を目指して、花苗を植え、花を咲かせて地域の緑を豊かにすることを目的とした花いっぱい運動を推進しました。  
 📌 新規登録 5団体



花いっぱい写真コンクール展示会

事業実績





花いっぱい交流会開催の様子

自然環境や生物調査の実施・把握と結果の公表（環境政策課）

事業実績

◆ 調布市環境モニター活動において、水の環境調査や雑木林の環境調査、クマムシの生態講座などを実施しました。  
 ※秋の植生調査（令和4年10月10日）はスタッフのみで実施

◆ 湧水調査については概ね3年に1回調査を行っており、令和4年度に実施しました。

## 施策方針6

## 協働による緑のまちづくりの推進

指標	現状値	目標値	令和4年度実績値	進捗状況
公遊園等清掃協力団体数	令和元年 20 団体	令和22年 40 団体	23 団体	↑
市民と協働で保全活動を行う崖線の箇所数【再掲】	令和元年 5 箇所	令和22年 10 箇所	7 箇所	↑

【凡例】 ↑：目標値の達成に向けて好調な推移である， →：目標値の達成に向けて安定した数値である

↓：目標値の達成に向けて低調な推移である， -：計測・活動がなく評価ができない

### 樹木せん定入門講座の実施（緑と公園課）

#### 事業実績

- ◆ 自宅の庭木等のせん定方法についての講義と実技を通し、市民の緑化に対する理解を含め、技術の習得の一助とするため、開催しました。

- ☞ 樹木せん定入門講座の実施
- ☞ 参加者：19人（令和4年10月1日）

樹木せん定入門講座実施の様子



### 緑と花の祭典の実施（緑と公園課）

#### 事業実績

- ◆ 市民が緑と花に親しむ機会を設け、緑化推進の一環として実行委員会形式で春季と秋期の土日祝に行うイベントを開催しています。

- ☞ 緑と花の祭典（春）は、新型コロナウイルスの影響に伴い中止
- ☞ 緑と花の祭典（秋）は、10月29日（土）、30日（日）の2日間で開催

緑と花の祭典ポスター



## 令和4年度調布市緑の基本計画年次報告書【概要版】

発行：東京都調布市 令和6年3月

所管：環境部 緑と公園課

〒182-8511 東京都調布市小島町2丁目35番地1

電話 042 (481) 7083

登録番号 (刊行物番号)
2023-264